

2018年10月31日

2019年機械設計・技術史国際会議
International Conference on Machine Design and
History of Technology 2019

主催 日本技術史教育学会、北京航空航天大学、北京建築大学

後援 関西大学国際部に申請中

(1) 開催日 2019年9月9日(月)～9月10日(火)

(2) 開催場所 関西大学千里山キャンパス

(3) 開催趣旨

昨年の北京航空航天大学で開催された第10回日中機械設計と機械技術史国際会議の歓送会の場において、次回は是非日本で開催して欲しいとの声が上がりました。そして、数回の理事会での検討、6月23日の総会の議を経て、国際会議を2019年9月に日本で開催することになりました。

幅広い機械関連技術を総合化する「機械設計」と技術分野進展の歴史を示す「技術史」の2分野について、学術的な会議を開催いたします。また、工学教育とその歴史に関する分野、カリキュラム改革とその実施などについても広く論文を募集します。

(4) 募集論文分野

A 機械設計とその応用分野 (Machine Design & Application)

1. 機械各分野の理論と応用
2. 機械システムの最適化
3. 機械システムの制御
4. 製図法およびCAD/CAM技術
5. その他(これらの関連分野)

B 技術史分野 (History of Technology)

1. 機械技術およびそれに関連する技術史
2. 古代・近代の技術の成立と発展
3. 科学技術史と社会(技術と社会、技術文化史、技術史教育、技術史資料研究等)
4. その他(これらの関連分野)

C 機械工学教育とその歴史

(Education of Mechanical Engineering & History of Education)

1. 機械工学教育の発展史
2. 機械工学教育に関する経験・成果
3. 教育カリキュラム関連分野
4. 職業訓練分野
5. その他(これらの関連分野)

(5) 講演申し込み要領

- ・A4版用紙に「機械設計・技術史国際会議2019」申し込みと記載し、①分野名(例えばA-1のように記載)、②論文主題・副題、③講演者氏名、連名者氏名、④講演者及び連名者の所属機関名、⑤講演者連絡先(氏名、住所、Tel、E-mail)、⑥論文概要(40文字×15～20行程度)、キーワード(5つ程度)を記入してください。これらは、本国国際会議の連絡だ

けに使わせていただきます。

※ ②から⑥までは和文と英文の併記とします。

※ 講演の申し込みは、電子メール・郵送のいずれでも可とします。

講演申し込み後の審査を経た後、論文執筆要綱を送ります。

講演申し込み先は下記の通りです。

〒690-0861 松江市法吉町 614-10

TEL 0852-22-7471

E-mail wata-ko@juno.ocn.ne.jp

実行委員長 渡部 紘一

(5) 講演申し込み締切日

2019年2月15日（金）厳守

(6) 論文原稿提出締切日

2019年5月7日（月）厳守

(7) 論文採択通知

論文原稿提出後、本国際会議編集委員会による審査を経た後、連絡します。

(8) 論文使用言語

論文には、英文アブストラクト（300ワード以内）と英文キーワード（7つ以内）を付け、本文は和文または英文、中国文で作成してください。

(9) 会議登録費

日本技術史教育学会の正会員は35,000円。ただし、後援大学の教職員は30,000円、学生、院生、同伴者は25,000円。

（登録費には、講演論文集、昼食代、歓迎会費、歓送会費等を含みます。）

なお、参考までに、日中国際会議の履歴表（添付資料1）と「第10回日中機械設計・機械技術史国際会議（2017）」での日本側発表論文名（添付資料2）を添付します。

以上